

1 損害賠償の額の決定について

【提 案】 市民交流部

【結 果】 承認

【質疑等】

- ・ 違約金はいつ支払うのか。
⇒ 違約金の支払は解約日から30日以内に支払うことにしている。
- ・ 契約時ではWindows7のサポート切れはわかっていたのか。
⇒ 契約時では見込んでいたはずである。サポート切れ以降、リース契約を続けるようにしていた理由は不明である。ただし、仮に2020年1月に契約を区切っていたとしても国の通知を考えると今回の解約は必要であった。
- ・ 違約金の算定方法について教えてほしい。
⇒ 契約書では市の理由で解除する場合、違約金上乘せの項目はないため、残りの端末代のみ支払うことになる。
- ・ Windows7の端末では動作しないのか。
⇒ メモリの容量が少なく、業務で使用するには耐えられない。
- ・ これは議決事項か。
⇒ 50万円以上の違約金なので議決事項である。

2 財政見直し（令和元年度（2019年度）10月作成）について

【提 案】 企画経営部

【結 果】 承認

【質疑等】

- ・ 扶助費の部分が増となっているが、前回の財政見直しと同じ考え方か。
⇒ 同じである。
- ・ P8 地方債残高は令和5年まで毎年減っているが、公債費が増えているのはなぜか。
⇒ 償還額が増えていくので地方債の残高が減る。
- ・ P4のD その他収入の部分で繰入金令和4年度に0となっているが、これは基金が枯渇するということか。もしそうであれば、P10の表現を調整してはどうか。
⇒ 調整する。
- ・ P13の実施計画財源等の表現の一部を変更してはどうか。
⇒ 調整する。
- ・ 実施計画の財源をもう少し増やすようお願いしたい。

3 令和2年度（2020年度）当初予算の編成について

【提 案】 企画経営部

【結 果】 承認

【質疑等】

- ・ 300万円以上1,000万円未満の事業を新たに行おうと考えた時、どこから捻出したら良
いか。
⇒去年の実施計画の事業を分析すると昨年度、300万円以上1,000万円未満の事業は
6,000万円ほどあった。今年度は実施計画の財源から6,000万円を300万円以上1,000
万円未満の事業用に渡している。
- ・ P1の表現が一部重複しているものがあるので調整してはどうか。
⇒調整する。
- ・ P6の4 ②300万円以上1,000万円未満の投資以外の新規拡充事業の「行政コストを永
続的に削減」できるものは色々考えられるが、その準備のためのコンサル費用などは
含むのか。
⇒行政コストを永続的に削減できるものであれば含むと考えている。